

3. 北関東（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (北関東)	◎	一般レストラン（経営者）	・リバウンドは必ずある。歓送迎会などの宴会は、まだできそうもないが、個人単位では動き出すと思っている。
	○	一般小売店〔青果〕（店長）	・緊急事態宣言が解除されれば、飲食店、ホテル等の取引先の売上も上がってくる。
	○	コンビニ（経営者）	・3か月先は緊急事態宣言の解除等があり、来客数や客の様子が変わっていくと思われる。
	○	自動車備品販売店（経営者）	・このところ、既存の客が消費を抑える傾向にあったが、今後は、必然性がある消費の上昇が多少見込める。同時に年度末ということもあるので、1～2か月程度は、景気はやや持ち直すのではないかと。
	○	都市型ホテル（営業担当）	・現在の緊急事態宣言の効果が出てくるという期待感がある。3か月後に極端に状況が良くなるということはないが、改善していけば、また、若干は良くなって来る。
	○	旅行代理店（経営者）	・緊急事態宣言が解除され、Go To Travelキャンペーンが再開されれば、旅行需要が復活するとみている。
	○	通信会社（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が始まって、人が動き出すと、景気も全体的に回復すると考えられる。
	○	設計事務所（所長）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が始まることや、暖かくなるにつれて、感染拡大の第3波が落ち着き、新型コロナウイルス禍以前に少し戻るのではないかと考えられる。
	□	商店街（代表者）	・新型コロナウイルスの収束のめどが立たない限り、先行きがみえない。
	□	一般小売店〔精肉〕（経営者）	・花が咲く頃に新型コロナウイルスのワクチンが順当に出回ってくれば、一応皆が安心できる。まだしばらくは難しい。
	□	百貨店（営業担当）	・来客数は新型コロナウイルスの影響度合いによるところが大きく、先が見えない。客が来店しても店内での滞留時間が短く、売上に結び付かない。食料品等の必需品以外は依然として厳しい状況が続く。
	□	スーパー（商品部担当）	・新型コロナウイルスの終息がみえない状況での変化は、考えにくい。地域経済の状況やイベントの自粛、Go Toキャンペーンの停止と、先行きに対する不安要素は多々あるが、大きく変わらない。
	□	コンビニ（経営者）	・2月7日で緊急事態宣言の解除があるのかによるが、期待している。コンビニ業界への支援がなく苦しい1年だったが、新型コロナウイルスのワクチン接種で、「新しい社会」が生まれ、少なくとも5月以降は売上増になると期待したい。
	□	衣料品専門店（店長）	・今後の景気の良しあしは、新型コロナウイルスの感染拡大が収束するかどうかが、2～3か月先に収束するとは思えない。
	□	衣料品専門店（統括）	・現状は、新型コロナウイルス感染拡大の防止で、消費者の外出が大分控えられている。需要低迷が長く続く懸念がある。
	□	家電量販店（店長）	・正直なところ新型コロナウイルス禍もあって、東京オリンピックの動向も不明で、先の見通しが立てにくい。
	□	家電量販店（店員）	・現状では巣籠り需要が継続するとみている。
	□	乗用車販売店（経営者）	・当地は新型コロナウイルスの感染状況はステージ4で、飲食店を始め、街は夜8時頃には暗くなって寂しい風情である。また、当地域の基幹産業である自動車メーカーは、半導体不足で2日間の操業停止等、工業出荷額がダウンしているようである。
	□	乗用車販売店（販売担当）	・販売量は今月増えているが、単発的なものだと思うので、変わらない。
	□	乗用車販売店（販売担当）	・新型コロナウイルス禍で、ウイルスのせいばかりにしたいもの、これが原因で人の往来が全くない。また、当店の客は、観光地のホテルやドライブインのオーナーや従業員なので、手の打ちようがないほど、客が来ない。2～3か月先に新型コロナウイルスのワクチン接種がうまく始まったとして、人の往来が改善されても、従業員が休んでいた分の給料の問題などが残っているので、観光地としてはすぐには良くなるとは思っていない。

□	住関連専門店（仕入担当）	・不要不急の外出を避ける傾向は、緊急事態宣言が解除されても大きくは変わらない。当面は今の状況が続く想定で、計画していく。
□	その他専門店〔靴小売業〕（経営者）	・一度冷えた景気はなかなか回復に向かわない。地方では、巣籠り傾向が、小売や飲食へ大きな影響を与えている。メーカーや問屋の動きも新型コロナウイルスの影響で、新商材へ向いていない。大手メーカーでも生産の遅れや中止が発生している状況なので、なかなか良い方向に回復していかない。
□	その他飲食〔給食・レストラン〕（総務）	・事業所給食では、新型コロナウイルスの影響から、既存受託先では施設ごとの提供食数の減少傾向が続いている。新年度からの新規受託先と併せて、何とか現状維持していくものと考えている。レストランは、外出自粛や営業時間短縮の影響で、新規取引先も含めて、当面は低調な状況から抜け出せないとみている。
□	都市型ホテル（支配人）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が実施され、問題なく進めば、明るい見通しも望める。ただし、いまだ不透明なため、見通しはつかない。
□	都市型ホテル（スタッフ）	・変わらないでほしいという希望的観測である。新年会等の宴会利用は全てキャンセルとなり、会議利用は少人数のため会場費も僅かである。レストランはランチが前年比85%とまだ踏ん張っており、テイクアウト販売も再開している。宿泊は近隣のホテルが新型コロナウイルスの患者受入れを始めたため、一般客が流れてきている。
□	都市型ホテル（副支配人）	・2月から、宿泊についてはプロスポーツ関係の予約が幾つか入ってくるため、やや持ち直す見込みである。料飲部門は宴会予約がほぼゼロのため、厳しい状況がしばらくは続く。
□	旅行代理店（所長）	・県内の新型コロナウイルス感染者数は、このところ減少傾向にあるが、楽観視はできない。ワクチン接種開始が遅れるとの報道もあり、一般民間人のワクチン接種がいつ頃開始されるかにより、観光需要の回復時期は変わってくる。
□	旅行代理店（従業員）	・売上が立たないので国の案件のみが頼りである。学校関連の動きもオンライン化になるので、新しい事業計画を進めなくてはいけない。
□	通信会社（経営者）	・新型コロナウイルスの影響は、ワクチン次第ではあるものの、あと1年は駄目だろう。また、脱炭素カーボンニュートラルにより、今後どのような影響が出てくるかである。立ち行かなくなる業種が山ほどあるのも事実で、原発再稼働の口実にもなりかねない。いずれにしても、特定の力のある企業ばかりにお金が集まり、格差社会が一層深刻になる未来しかみえない。
□	通信会社（営業担当）	・新型コロナウイルス感染者数、自宅待機者数が高止まりしており、緊急事態宣言の延長が濃厚なため、改善は期待できない。
□	通信会社（局長）	・2度目の緊急事態宣言で、先行きが不透明である。
▲	百貨店（営業担当）	・明るい話題としては、新型コロナウイルスのワクチン接種に関する報道が始まっているが、依然として先行きは不透明である。入学卒業等のオケージョン商戦も始まるが、2～3か月での感染収束は見込めず、厳しい状況は継続する。
▲	コンビニ（経営者）	・緊急事態宣言が今後解除されるかどうか、また、その後どのような景気になるかを心配している。
▲	コンビニ（店長）	・現在出回っているプレミアム付商品券が終了し、また、新型コロナウイルスもまだしばらくは続きそうなので、良くならない。
▲	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスに関する緊急事態宣言の期間及び飲食店への時短要請等の延長などで、今以上に飲食店への風当たりが強くなると考える。
▲	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスの変異種が今後広まったり、営業時間短縮や外食を控えるようにとの声掛けがされたりしている以上、明るい未来は見えない。
▲	スナック（経営者）	・現在、自粛要請を受けて当店は休業している。新型コロナウイルスのワクチン接種はまだ先なので、接種が始まるまでは、客も外に出るのは難しい。
▲	通信会社（総務担当）	・新たな料金プランにより、一定数の若年層の客は減少すると予測している。

	▲	テーマパーク（職員）	・緊急事態宣言の解除が見込めず、2～3月の学生団体等にキャンセルが出始めている。観光客の回復につながる要件も全く見当たらない。
	▲	競輪場（職員）	・無観客のレースが増えており、これから影響が出ると考えられる。
	▲	美容室（経営者）	・土日に限定されていた工場従業員の客が、平日に来るようになっている。リモートワークだからではなく、ほんの一部の職種を除き、暇で仕事がないからである。いまや日本は先進国のなかでも最も貧しい国だということを、与野党共に自覚していないと感じる。
	▲	住宅販売会社（経営者）	・2～3月は異動の時期だが、法人も人の異動は少ない。賃貸契約も少ない予想である。新型コロナウイルス禍が収まるまでは、土地売買は成約まで時間が掛かることが予想される。
	×	一般小売店〔家電〕（経営者）	・国が考えている以上に国民は本当に疲弊している。このままでは、自殺者や食べることもろくにできない人間が出てくる。少し早急に対策を打ってもらわないと、飲食店、旅行業だけではなく、当店のよう小売店にも影響が出てくる。
	×	一般小売店〔土産〕（経営者）	・緊急事態宣言の終了時期も見通せず、新型コロナウイルス変異株の感染拡大も見込まれる状況で、景気が良くなる材料が見当たらない。観光で成り立っている田舎のため、公共交通機関の移動を敬遠する状況が続く、駅前の店は土日でさえも休業している。20時以降営業していた飲食業のみを補助する今回の緊急事態宣言では、補助を受けられる店が非常に限られ、不公平感が強い。地方の観光地では、客は18時には帰るか宿泊施設へ行くため、元々18時頃までに閉店する店舗が多い。中途半端な自粛要請ではなく、強力な行動制限を短期間で行って、早く感染状況を落ち着かせてもらわないと、経営体力のない小規模事業所の存続は非常に厳しい。
	×	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で、客は来店しなくなり、商材の売上は悪くなる。全く困ったものである。
	×	衣料品専門店（販売担当）	・この新型コロナウイルス禍のなかで、今後は目に見え、希望に値する政策が、次々とタイムリーに発信される状況でない、どんどん悪くなる一方である。
	×	住関連専門店（店長）	・緊急事態宣言が当県でも発出され、外出を控えている方が多い。ほとんどの小売店で20時以降は店を閉めているため、悪くなる。
	×	その他専門店〔燃料〕（従業員）	・新型コロナウイルスの感染拡大が続くなか、受注減が続いている。前年よりも更に減少している。
	×	一般レストラン〔居酒屋〕（経営者）	・社会情勢は日々変化しているが、上向きの要素が見当たらない。
	×	都市型ホテル（経営者）	・自粛要請はしてもそれに見合う補助が足りず、体力が持たない。もう限界である。
	×	タクシー運転手	・まだしばらくは、この状況が続く気がする。先がみえない。
	×	タクシー（経営者）	・外出自粛の影響はこの先も続くと思うので、今後も悪くなる。
	×	タクシー（役員）	・税金をきちんと支払っていないような方ばかりが優遇されている感じがしてならない。
	×	通信会社（経営者）	・緊急事態宣言の発出で救う必要があるのは、飲食店だけではない。
	×	ゴルフ場（総務担当）	・新型コロナウイルス感染拡大の状況次第で悪くなる。
	×	その他サービス〔自動車整備業〕（経営者）	・倒産や自主閉業に追い込まれている客が多数みられ、それに伴い、従業員の解雇や時短による収入減少もある。新型コロナウイルスの収束が見通せない以上、悪循環は続く。
	×	設計事務所（所長）	・新型コロナウイルスの収束がまだ見えず、ワクチン接種も始まらない状態では、景気は落ち込むことが予想される。
企業 動向 関連 (北関東)	◎	—	—
	○	一般機械器具製造業（経営者）	・自動車関連で新規立ち上げのアイテムが予定されており、他分野でも減産の話はほとんどない。
	○	建設業（総務担当）	・民間工事の動きは悪すぎるが、公共工事は補正予算の効果が出てくるのではないかと。
	□	化学工業（経営者）	・新型コロナウイルスの報道も落ち着いてくると予想する。冷静に判断できる世の中になることが肝要だが、落ち着いたとしても、現状と変わらない状態が続く。

	<input type="checkbox"/>	窯業・土石製品製造業 (総務担当)	・年度内は順調に続くものと予想される。
	<input type="checkbox"/>	金属製品製造業(経営者)	・取引先の様子から、この先の受注量がまだはっきりとは決まらないため、不安定である。受注予定はあり、仕事が出る場合は急に出てくるので、待機している。
	<input type="checkbox"/>	金属製品製造業(経営者)	・1～3月の売上が悪い年は、4～5月も同様に悪くなる。
	<input type="checkbox"/>	電気機械器具製造業(経営者)	・今後もしばらくはずっと低空飛行が続く。今のところ回復する見込みはない。
	<input type="checkbox"/>	輸送用機械器具製造業 (経営者)	・取引先、販売量、受注量、競争相手の様子等は、悪いままで、今後2～3か月で改善されるとは思えない。今の状況がしばらく続く。
	<input type="checkbox"/>	その他製造業〔消防用品〕 (営業担当)	・新型コロナウイルスの影響が、まだしばらく続くと考えている。
	<input type="checkbox"/>	建設業(開発担当)	・現与党政権誕生後、公共工事は順調である。前政権時は「コンクリートから人へ」のキャッチフレーズでは大変苦勞させられた。業種を政策の題目にしてほしくない。新型コロナウイルス禍で、大部分の企業が苦しんでいるなか、建設業は順調なので有り難い。早く終息することを願ってやまない。
	<input type="checkbox"/>	輸送業(営業担当)	・新年度を迎え、引越し便や新生活用品、白物家電、椅子、机、テーブル等のインテリア用品の荷動きは、前年並みの物量を確保する予定である。
	<input type="checkbox"/>	司法書士	・事務所までみている人の動きも、少し出てきている。また、市内のいろいろな業種の方と話す、余り落ち込んでいないような感じである。落ち込みから回復しつつあるようなので、少し良くなっているのではないかと。
	<input type="checkbox"/>	社会保険労務士	・ゴールデンウィークまでに動き回れるようになれば良くなると思うが、新型コロナウイルスのワクチンが行き渡っているとは思えない。
	<input type="checkbox"/>	その他サービス業〔情報サービス〕 (経営者)	・引き合い、商談件数、受注量共に、特段変化はみられない。
	<input checked="" type="checkbox"/>	食料品製造業(経営者)	・新型コロナウイルスの影響がいつまで続くのか、不安材料が多い。
	<input checked="" type="checkbox"/>	輸送用機械器具製造業 (経営者)	・世界的な半導体不足による自動車生産の減産で、やや悪くなる。
	<input checked="" type="checkbox"/>	不動産業(経営者)	・新型コロナウイルス対策の動向が予測できず、自粛傾向もあるため、やや悪くなる。
	<input checked="" type="checkbox"/>	不動産業(管理担当)	・取引先の休業や業績悪化による保守管理業務の減少や減額要請が多く、ある程度は応ぜざるを得ないため、売上、利益の減少が見込まれる。
	<input checked="" type="checkbox"/>	広告代理店(営業担当)	・新型コロナウイルス感染拡大第3波による影響が大きい。資金繰りがひっ迫している企業が顕在化しており、これから年度末にかけて厳しい状況になる。
	<input checked="" type="checkbox"/>	経営コンサルタント	・緊急事態宣言がいつまで続くかにもよるが、飲食店の一部の業種や業態は、厳しい状態が続くとみている。
	<input checked="" type="checkbox"/>	電気機械器具製造業(経営者)	・新型コロナウイルスの感染状況次第である。
雇用 関連 (北関東)	<input checked="" type="checkbox"/>	—	—
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社(経営者)	・衣料品関係は、冬物処分と春物展開に切り替わりつつある。生鮮食料品のほか、酒類等の小売は新型コロナウイルスの影響で、店舗を営業できないところも多く、かなり厳しさを増していきのではないかと。住宅関連は目立つところは少ないが、工事は進められていく。年度末に向けて公共事業も現状維持から幾分増えてくると思われる。
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社(管理担当)	・自動車部品の生産、携帯電話の修理等の計画が多いため、やや良くなる。
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社(社員)	・取引先では、来年度の雇用維持の見通しがまだ不透明である。業績悪化により3月末終了者が増えると思込んでいる。
	<input type="checkbox"/>	職業安定所(職員)	・新規求人数は前月比でみると減少しているが、直近3か月ではほとんど変わらない推移である。
	<input checked="" type="checkbox"/>	人材派遣会社(経営者)	・現場の従業員が新型コロナウイルスにかかり、今のところどういふふうになるか、よく分からない。
	<input checked="" type="checkbox"/>	職業安定所(職員)	・新型コロナウイルス感染拡大の影響が、飲食店以外の業種に広がっているようにみえる。

	▲	学校〔専門学校〕（副校長）	・新型コロナウイルスが終息に向かわないと厳しいと感じている。特に、当県でも緊急事態宣言が発出されており、その影響がしばらく続くのではないかと心配している。
	×	*	*